

篤, 大溪秀夫, 武藤輝一, 藤巻雅夫: 食道壁内転移あるいは多発癌のある食道癌, 第26回食道疾患研究会, 1979. 5, 東京.

6) 伊藤 博, 吉田奎介, 清水武昭, 本間憲治, 小山真, 武藤輝一: 膈頭領域癌手術成績の検討—教室の手術方針と減黄率からみた重症度分類および術後管理を中心に—, 第79回日外学会総会, 1979. 5, 札幌.

7) 田中乙雄, 大溪秀夫, 沢田洋一, 佐々木公一, 川口正樹, 曾我 淳, 藤巻雅夫, 武藤輝一: 壁内進展型式の特性からみた食道癌の臨床病理学的研究, 第79回日外学会総会, 1979. 5, 札幌.

8) 齊藤寿一, 真保 俊, 藤田敏雄, 麓 耕平, 山田 明, 田沢賢次, 伊藤 博, 藤巻雅夫, 沢田洋一, 広瀬龍夫: 胃全摘に対する回盲部上行結腸移植後の内視鏡像, 第33回日本消化器内視鏡学会北陸地方会, 1979. 6, 高岡.

9) 鈴木康将, 坂本 隆, 麓 耕平, 藤田敏雄, 真保 俊, 齊藤寿一, 田沢賢次, 伊藤 博, 藤巻雅夫, 塚本栄治: 胃カルチノイドの1例, 第38回日消病北陸地方会, 1979. 6, 高岡.

10) 山本陸生, 工藤進英, 田島健三, 曾我 淳, 武藤輝一, 齊藤寿一, 田沢賢次: 直腸平滑筋肉腫の1例, 第11回大腸癌研究会, 1979. 7, 東京.

11) 田沢賢次, 阿部僚一, 齊藤寿一, 真保 俊, 藤田敏雄, 伊藤 博, 藤巻雅夫, 齊藤義明: 電波加温法による腫瘍抑制効果について, 第38回日癌総会, 1979. 9, 東京.

12) 宮下 薫, 武藤輝一, 田中乙雄, 佐々木公一, 川口正樹, 曾我 淳, 藤巻雅夫: 頸部食道癌に対する外科的治療の検討, 第17回日癌治総会, 1979. 9, 東京.

13) 藤巻雅夫: 食道癌手術と化学療法, 日本外科学会第14回卒後教育セミナー, 1979, 10, 久留米.

14) 田沢賢次, 藤巻雅夫, 武藤輝一: 人工肛門造設者における排尿障害 (アンケート報告を中心に), 第41回日臨外総会, 1979. 10, 久留米.

15) 佐々木公一, 武藤輝一, 曾我 淳, 川口正樹, 田中乙雄, 沢田洋一, 杵渕宗作, 宮下 薫, 藤巻雅夫: 術後肺合併症対策としての食道再建先行術式の意義, 第27回食道疾患研究会, 1979. 11, 東京.

16) 真保 俊, 鈴木康将, 坂本 隆, 麓 耕平, 藤田敏雄, 齊藤寿一, 田沢賢次, 伊藤 博, 藤巻雅夫, 塚本栄治, 深瀬真之: 胃カルチノイドの2例, 第209回新潟外科集談会, 1979. 11, 新潟.

17) 田中三千雄, 藤倉信一郎, 樋口清博, 齊藤清二, 小島 隆, 佐々木博, 鈴木修一郎, 藤田敏雄, 齊藤寿一, 田沢賢次, 伊藤 博, 藤巻雅夫, 小関支

郎: 十二指腸における adenoma の形態—実体顕微鏡像を中心に—, 第40回日消病北陸地方会, 1979. 12, 金沢.

18) 藤巻雅夫: 逆流性食道炎, 東京12チャンネル (話題の医学), 1979. 5.

19) 藤巻雅夫: 逆流性食道炎 (胃全摘後の再建法からみて), 日本短波放送, 1979. 7.

整 形 外 科 学

教 授	辻	陽 雄
助 助 授	玉 置	哲 也
講 師	伊 藤	達 雄
講 師	館 崎	慎一郎
助 手	山 田	均
助 手	小 林	健 一
助 手	野 口	哲 夫

◇ 著 書

1) 辻 陽雄: 整形外科的検査法, 67-107, 井上, 広畑, 寺山編・標準整形外科学, 医学書院, 1979.

2) 辻 陽雄: 骨関節の感染症, 139-154, 井上, 広畑, 寺山編・標準整形外科学, 医学書院, 1979.

3) 辻 陽雄編: 腰痛坐骨神経痛, Mook 第11巻, 金原出版, 1979.

◇ 原 著

1) 保坂瑛一, 小林英夫, 渡辺恒夫, 井上駿一, 玉置哲也, 堂後昭彦: 小児手指に再発した特異な fibroma の治療経験, 整形外科 30(12): 1702-1705, 1979.

2) 山田 均, 玉置哲也, 小林健一, 辻 陽雄, 野口哲夫, 鎌田 栄: 末梢神経部分損傷の電気生理学的識別と修復法に関する研究, 日整会誌 53(10): 1432-1434, 1979.

3) 小林健一, 辻 陽雄, 玉置哲也, 山田 均, 野口哲夫: いわゆる「腰痛症」の解析 (その1) — 脊柱側弯症における腰痛 —, 日整会誌 53(9): 1210-1211, 1979.

4) Tamaki T.: Basic analysis of evoked spinal cord potential elicited by direct spinal cord stimulation, Proceeding of spinal cord monitoring workshop, Data acquisition and analysis, Case Western Reserve Univ., 17-24, 1979.

5) Tamaki T.: Clinical experiences in the recording evoked spinal potentials during surgery, Proceeding of spinal cord monitoring workshop, Data acquisition and analysis, Case

Western Reserve Univ., 83-93, 1979.

6) Nakajima Y., Murayama K., Tatzaki S. and Tanaka N.: Ultrastructural and X-ray Microanalytical studies of human osteosarcomas of different types, *J. Submicr. Cytol.*

1): 129-141, 1979.

7) 遠藤富士乗, 高田典彦, 保高英二, 館崎慎一郎: 骨肉腫の化学療法中に発症した麻痺性イレウスの経験—とくに prostaglandin F 2d の使用経験について—, *現代医療* 11: 365-370, 1979.

8) 館崎慎一郎, 高田典彦, 保高英二, 遠藤富士乗: われわれの行なっている Methotrexate 大量療法 (第2報)—とくにその副作用について—, *関東整災誌* 10(2): 159-166, 1979.

9) 高田典彦, 保高英二, 館崎慎一郎, 遠藤富士乗: 悪性骨腫瘍の診断, 癌と化学療法 6 (3): 453-471, 1979.

10) 田中 昇, 高田典彦, 館崎慎一郎: 骨・軟部腫瘍症例検討会. *臨床整形* 14(5): 471-473, 1979.

11) Tatzaki S.: Systematic multi-model treatment of osteosarcoma with special reference to the role of first neutron radiotherapy, *J. Jap. Orthop. Ass.* 53: 831-846, 1979.

12) 高田典彦, 保高英二, 館崎慎一郎, 遠藤富士乗: 骨肉腫の治療法—とくに Adriamycin + Vincristin + high dose Methotrexate-Citrovorum Factor rescue について, *臨床整形* 14(8): 756-764, 1979.

13) 亀ヶ谷真琴, 土屋恵一, 野口哲夫, 内海武彦: 褥創子防パッドの試作, *関東整災誌* 42(2): 26-29, 1979.

14) 土屋恵一, 野口哲夫, 内海武彦, 亀ヶ谷真琴: 乳児股関節X線撮影における被曝線量軽減について, *先股脱*: 16-18, 1979.

15) 中川武夫, 大木健資, 音琴 勝, 広瀬 彰, 船津恵一, 小林健一: Ender's nailing 法による大腿骨頸部外側骨折の治療経験, *整形災害外科* 22(13): 1455-1462, 1979.

16) 辻 陽雄, 伊藤達雄, 山田 均: 腰部椎間板障害再手術の原因と対策, *整形外科Mook* 11: 266-285, 1979.

17) 辻 陽雄, 山田 均: 腰部癒着性クモ膜炎 (LAA) の臨床と問題点, *整形外科Mook* 11: 286-297, 1979.

18) 辻 陽雄: En bloc laminectomy, *整形外科* 30: 1755-1761, 1979.

19) 磯部啓二郎, 辻 陽雄: 腰部硬膜内に脱出した椎間板ヘルニアの3症例, *臨床整形* 14: 185-

187, 1979.

20) 亀ヶ谷真琴, 伊藤達雄, 辻 陽雄: 稀な脊髄ependymoblastom 臨床整形 14: 196-199, 1979.

21) 辻 陽雄: 脊椎迂り症の国際分類と治療, *医事新報* 2893号: 12-16, 1979.

◇ その他

1) 伊藤達雄: American Academy of Orthopaedic Surgeons の An Academy Continuing Education Course on the Neck, 1979 に出席しての印象記. *臨床整形* 14(10): 1043-1047, 1979.

2) 辻 陽雄: 椎間板ヘルニアの手術的治療 (座談会). *臨床整形* 14: 1136-1148, 1979.

その他 2篇

◇ 学会報告

1) Tsuji H.: The failed back problems, Symposium on recent advances in spinal surgery, 6th Congress of W. P. O. A., 1979. 4, Taipei.

2) Tsuji H.: En-bloc laminectomy and t translocation of the lamina, 6th Congress of W. P. O. A., 1979. 4, Taipei.

3) Tamaki T.: Basic analysis of evoked spinal cord potential elicited by direct spinal cord stimulation, Spinal cord monitoring workshop, Data acquisition and analysis, 1979. 1, St. Louis.

4) 小林健一, 辻 陽雄, 玉置哲也, 山田 均, 篠遠 彰: いわゆる「腰痛症」の解析 (その1) — 脊柱側弯症における腰痛 —, 第52回日整会総会, 1979. 4, 東京.

5) 山田 均, 玉置哲也, 小林健一, 辻 陽雄, 鎌田 栄: 末梢神経部分損傷の電気生理学的識別と修復法に関する研究, 第52回日整会総会, 1979. 4, 東京.

6) 小林健一, 辻 陽雄, 玉置哲也, 松原 保, 藤井保寿, 鎌田 栄: 脊椎aneurysmal bone cyst の2例, 第52回中部整災学会, 1979. 5, 神戸.

7) 保坂瑛一, 小林英夫, 渡辺恒夫, 井上駿一, 玉置哲也, 堂後昭彦: 小児手指に再発した特異な fibroma の治療経験, 第22回日本手の外科学会, 1979. 5, 東京.

8) 玉置哲也: 脊髄機能障害の臨床神経生理学的診断と評価について, 第14回日本パラプレジア医学会, 研修講演, 1979. 10, 別府.

9) Tamaki T.: Objective assesment of spinal cord function in the course of exten-

sive spine surgery for spine deformity and cord injury, Annual meeting of Philippine association of spine surgeons, 1979. 12, Manila.

11) 玉置哲也, 野口哲夫, 山田 均, 高野治雄, 小林英夫, 中川武夫: 誘発脊髄電位の波形分析について, 第9回脳波筋電図学会, 1979. 12, 東京.

12) 宮坂 斉, 井上駿一, 伊藤達雄, 旧中 正, 鄭 元浩: 頸椎性脊髄症に対する椎体垂全摘法46例の手術成績と術後X線変化の吟味—水溶性造影剤による術後ミエログラムを中心として—, 第52回日整会総会, 1979. 4, 東京.

13) Miyasaka H., Inoue S., Itoh T., Watanabe T. and Takeuchi S.: Combined anterior and auterolateral decompression surgery for cervical spondylosis, 6th Congress of W.P.O.A., 1979. 4, Taipei.

14) Toyoda A., Itoh T. and Hirose A.: A comparative study on the Utilization of SMO-straight nail and AO-curved nail for closed nailing of femur fractures, 6th Congress of W.P.O.A., 1979. 4, Taipei.

15) 高野治雄, 伊藤達雄, 辻 陽雄, 高野昇治: 頻回の下肢骨折を来たした pycnodysostosis の1例, 第53回中部整災学会, 1979. 10, 岐阜.

16) Itoh T., Tsuji H., Tamaki T. and Yamagata M.: Clinical study of dissociated motor loss with cervical spondylosis, 7th Annual Meeting of Cervical Spine Research Society, 1979. 12, Boston.

17) 野口哲夫, 辻 陽雄, 小林健一, 藤井保寿, 鎌田 栄: OPLLによる重度脊髄麻痺の1剖検例—とくに神経病理学的所見—, 第53回中部整災学会, 1979. 10, 岐阜.

18) 伊藤 豊, 藤井保寿, 小林健一, 岡田正晴, 信清典二, 野村龍雄: 大腿骨頸部内側骨折における治療法の検討, 第53回中部整災学会, 1979. 10, 岐阜.

19) 館崎慎一郎, 高田典彦, 保高英二, 遠藤富士乗, 丸山孝二, 恒元 博, 梅垣洋一郎, 中野政雄: ヒト骨肉腫に対する放射線療法の基礎的研究, 第52回日整会総会, 1979. 4, 東京.

20) 松井宣夫, 井上駿一, 勝呂 徹, 高田典彦, 保高英二, 館崎慎一郎, 辻 陽雄: 原発性脊髄腫瘍にたいする手術療法の検討, 第8回脊椎外科, 1979. 6, 名古屋.

21) 勝呂 徹, 井上駿一, 松井宣夫, 梅田 透, 円井芳晴, 高田典彦, 保高英二, 館崎慎一郎: 麻痺を伴った転移性脊髄腫瘍の治療, 第8回脊椎外科, 1979. 6, 名古屋.

22) 石田逸郎, 福岡誠吾, 沢田勤也, 関 保雄, 田中文隆, 高田典彦, 保高英二, 館崎慎一郎, 遠藤富士乗: 骨肉腫の肺転移に対する胸部CTスキャンの応用, 第12回日整会, 骨・軟部腫瘍研, 1979. 7, 大阪.

23) 保高英二, 高田典彦, 館崎慎一郎, 遠藤富士乗, 井上駿一, 松井宣夫, 円井芳晴: 骨巨細胞腫の治療について, 第12回日整会, 骨・軟部腫瘍研, 1979. 7, 大阪.

24) 松井宣夫, 勝呂 徹, 井上駿一, 高田典彦, 保高英二, 館崎慎一郎, 辻 陽雄: 脊椎原発性骨巨細胞腫瘍に対する外科的療法, 第12回日整会, 骨・軟部腫瘍研, 1979. 7, 大阪.

25) 館崎慎一郎, 井上駿一, 松井宣夫, 中村哲雄, 高田典彦, 保高英二, 遠藤富士乗: 高令者に発生せる骨原性肉腫について, 第28回東日本臨整学会, 1979. 9, 東京.

26) 中村哲雄, 井上駿一, 松井宣夫, 高田典彦, 保高英二, 館崎慎一郎, 遠藤富士乗: 多発性肺転移をきたした傍骨性骨肉腫の2症例, 第12回日整会, 骨・軟部腫瘍研, 1979. 7, 東京.

他4篇

産科婦人科学

教授	泉	陸	一
助教授	柳	沼	恣
講師	長	阪	恒
講師	新	居	隆
助手	安	井	洋
助手	川	端	正
助手	細	川	仁
助手	八	木	義

◆ 著 書

1) 泉 陸一: 腔の腫瘍・類腫瘍, 子宮腔部糜爛, 頸管ポリープ, 517-524, 総合産科婦人科学, 医学書院, 1979.

2) 泉 陸一: 卵巣腫瘍の治療方針の立て方, 159-173, 卵巣腫瘍, 図説臨床産婦人科講座, メジカルビュー社, 1979.

◆ 原 著

1) Yaginuma T.: Histochemical studies of the nerves to the bladder, Acta gyn. obstet. **31**: 747-750, 1979.

2) 柳沼 恣, 小林拓郎, 露口元夫, 木村好秀, 雨森良彦, 鈴木三郎: Ethynodiol diacetate lmg と